

教育実践研究履歴申告書（記載事項）

本申告書は、現職教員選抜で受験する者のうち短期履修の希望者のみ提出すること。

本申告書をもとに、短期履修において免除する実習科目の到達目標を達成しているかを審査する。そのため、全ての項目に記載すること。

受験番号 ※

原籍校名 :

氏 名 :

教育実践研究及び実務の状況について

(1) 教育課程の編成及び実施に関わった実務経験・研究業績について

(2) 教科等の実践的な指導や評価、教材開発に関する実務経験・研究業績について

(3) 児童・生徒指導や教育相談に関する実務経験・研究業績について

(4) 学級経営・学年経営に関する実務経験・研究業績について

(5) 校務分掌等の学校の中で担う役職に関する実務経験・研究業績について

(6) その他、授業研究、学校研究、教員研修等特筆すべき実務経験・研究業績について

(注) 1. 具体的な教育実践研究履歴の申告内容については、上記(1)～(6)の項目に関する過去5年以内の具体的な事実(実践報告など著作物がある場合はその書名・刊行年等)を記載してください。

2. 教育実践研究履歴のうち代表的な報告書等(原本またはコピー)3点～5点以内を提出してください。提出されたものについては返却しません。

なお、報告書等とは、本人が関わった(本人が執筆したことが明確であること)教育実践記録や学校の紀要、研究報告、教育センター等の紀要、学会誌や教育雑誌等で活字化された論文、文章のことです。

例) 全国研究大会の紀要、県や市区町村の研究大会の紀要、教育課程研究委員等の研究委員としての提案資料、各種研修における配布資料、研修報告書、授業実践記録、校内研究における報告資料等。

3. ※欄は記入しないでください。